

令和4年度 知識普及事業概要

《事業名》

ものづくり技術の高度化を担う人材育成に繋がる子供たちのための理科実験・工作出前授業

《申請者》

フリガナ： ソウゴウカガクケンキュウキコウ
所属機関・団体： 総合科学研究機構
職位・氏名： 特任研究員・加地浩成

《事業の概要》

本事業では、茨城県及び周辺県地域内の子供たち向けの理科実験・工作出前授業を実施し、子供たちが自然や身近な物理・化学現象の不思議さや面白さに感動し興味を覚えられるような知識普及活動を行います。具体的には、1回あたり少人数の子供たち（保護者同伴で10組以下）を対象とし、十分な時間を取って子供たち自ら手を動かした実験・工作に取り組みさせます。助成期間（令和4年12月6日～令和5年12月5日）のうち、確定している出前授業の開催日時・開催場所とテーマは以下の通りです。

日時	開催場所	実験・工作テーマ
令和4年12月18日	次世代教育センター	繰り返し使えるエコカイロを作ろう
12月25日	サイエンスツアーオフィス	牛乳パックで紙すきしおりを作ろう
令和5年1月8日	西白井複合センター	2種類の万華鏡を作って光の世界を覗こう
1月15日	次世代教育センター	ケプラー式望遠鏡を作ろう
2月19日	次世代教育センター	表面張力で遊ぼう(シャボン玉の科学)
3月12日	西白井複合センター	見えない空気を科学しよう。
3月19日	次世代教育センター	色々な方法で電気を起こそう。

開催場所の住所を以下に示します。

1. 次世代教育センター（茨城県取手市本郷4-10-7、みどりが丘幼稚園内）
2. 西白井複合センター（千葉県白井市清水口1-2-1）
3. サイエンスツアーオフィス（大穂交流センター）（茨城県つくば市筑穂1-10-4）

また、上記以降も上記の場所で毎月1～2回出前授業の開催を計画しています。

本事業の第二の目標は、「実験・工作出前授業実施マニュアル」を編纂することです。このマニュアルでは本事業の体験に加えて、申請者がこれまで15年にわたって実施してきたノウハウを含め実験・工作概要、手順、解説資料等をまとめます。このマニュアルに記載する、予備実験で体験する工夫、授業での体験内容は、今後行われる子供たちのための理科実験・工作活動が効果的に行われることに貢献することが期待できます。